

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年4月27日(2006.4.27)

【公開番号】特開2005-179366(P2005-179366A)

【公開日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【年通号数】公開・登録公報2005-026

【出願番号】特願2004-371659(P2004-371659)

【国際特許分類】

| | | |
|---------|--------|-----------|
| A 6 1 K | 8/63 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 8/00 | (2006.01) |
| A 6 1 Q | 19/00 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 31/575 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 45/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 17/16 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|---------|--------|---|
| A 6 1 K | 7/00 | G |
| A 6 1 K | 7/48 | |
| A 6 1 K | 31/575 | |
| A 6 1 K | 45/00 | |
| A 6 1 P | 17/16 | |

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月8日(2006.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上皮のホメオスタシスを維持する化粧品又は皮膚科学的組成物製剤の製造のための、少なくとも一つのE c R受容体リガンドの使用。

【請求項2】

E c R受容体リガンドがエクディステロイドである、請求項1に記載の使用。

【請求項3】

E c R受容体リガンドがハロフェノジドである、請求項1に記載の使用。

【請求項4】

E c R受容体リガンドがメトキシフェノシドである、請求項1に記載の使用。

【請求項5】

E c R受容体リガンドがテブフェノジドである、請求項1に記載の使用。

【請求項6】

E c R受容体リガンドがヒドラジドである、請求項1に記載の使用。

【請求項7】

E c R受容体リガンドがベンズアミドである、請求項1に記載の使用。

【請求項8】

E c R受容体リガンドがクエルセチンである、請求項1に記載の使用。

【請求項9】

E c R受容体リガンドがクメストロールである、請求項1に記載の使用。

【請求項10】

請求項 1 ないし 9 のいずれか 1 項に記載の少なくとも一つの E c R 受容体リガンドを含む組成物の化粧品として有効な量をヒトの皮膚へ適用することを特徴とする、上皮のホメオスタシスを維持する化粧処置方法。